

アドバンス ADVANCE ～ 一歩前へ進もう ～

平成26年度 1年A組

弥生 / 3

学級通信 125 号

三送会

昨日、三送会が行われました。みんなにとっては初めて見る、そして参加する会でしたが、どうだったでしょうか。小学校の時に「送る会」というものはやっていたと思うけれど、小学校よりもやはりレベルアップしている会だということには分かったと思います。

1年生の発表は、練習の時よりも声が出ていたし、A組が一番後ろで見えない場所にいましたが、手を挙げたりジャンプをしたりと頑張っている様子がわかりました。とても良かったです。今までにない曲調の歌だったので、きっと見ている人も楽しかったと思います。

最近あまり使われなくなった言葉に「はなむけ」という言葉があります。元々は、馬で旅をしていた時代に、馬の鼻先を旅立つ方法へ向けた「鼻向け」という言葉から生まれたようですが、意味は「旅立ちや門出を祝って、別れる人に贈り物をする事」です。大切なのは、「祝う」という意味があるということです。何となく「卒業」というと、自分たちのいる場所から去ってってしまうので、さみしさや悲しさが先にきてしまうけれど、あくまでも卒業生を「祝う」ことが、三送会の目的です。みんなはしっかり祝うことができたでしょうか。

3年生の先生が言われましたが、中学を卒業するということは義務教育が終わるということです。義務じゃなくなると自由なようだけれど、自由に過ごすためには責任が生まれます。責任をもって行動することを、みんなはあと2年の間にしっかりと身に付けなくてはなりません。大丈夫ですか？

2年後、みんなは送られる側になります。その時、たくさんの人がみんなの門出を祝ってくれるような、祝われるのにふさわしい人になってほしいと心から願っています。



看板は大竹さんと緒方さんが描いてくれました